

# 令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育総合推進地域事業>

都道府県・  
指定都市名

香川県

地域名

高松市立香東中学校区

人権課題

同和問題、障害者、ハンセン病患者等、性的指向・性自認、新型コロナウイルス感染症に起因する偏見や差別

各組織の動き・役割等

香東中学校区人権教育総合推進会議  
→指導計画の整備

香川県教育委員会

高松市教育委員会

各校PTA

各校学校運営協議会

文化センター  
(隣保・児童館)

香東中学校区人権教育総合推進会議  
→地域が一体となった人権教育について報告・  
相談・協議

魅力ある校区をつくる会  
→地域が一体となった人権教育に  
ついて協議・指導助言

高松市立香東中学校：指導計画に則り、同和問題、障害者、新型コロナウイルス感染症に起因する偏見や差別、またSDGsについて、公開授業や講演会を通じて学習した。

香東中学校区人権教育総合推進会議

高松市立鶴尾小学校：指導計画に則り、同和問題、障害者、ハンセン病患者等、性  
高松市立川岡小学校：的指向・性自認、新型コロナウイルス感染症に起因する偏見  
高松市立円座小学校：や差別について、公開授業や講演会を通じて学習した。  
高松市立檀紙小学校：

近隣3中学校  
4小学校

高松市立香東中学校及び近隣3中学校の3年生：合同人権学習として、オンラインで各校と東京のお笑い芸人たかまつななさんを結び、SDGsについて学習した。



校種間連携の  
概要

部落問題学習を核としたカリキュラムづくりを通しての校種間・地域との連携をするために、自主研修会や、公開授業、連絡会等を開催した。結果、校種間・地域の共通理解の基盤としての部落問題学習の実践が可能となった。

地域との連携  
の概要

2つの文化センター（隣保・児童館）からの指導助言や、各校学校運営協議会やPTAの声を事業に反映。